

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金		令和08年01月30日	
計画の名称	釧路港における安全で利便性の高い港湾環境の形成（防災・安全）															
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	釧路市															
計画の目標	老朽化の進む施設の計画的な改修により、安全で利便性の高い港湾環境を形成する															
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		%	A	%	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R8当初)	(R10末)	(R12末)
1	安全な交通を確保するため老朽化対策が必要な臨港道路のうち重要幹線(760m)の改修率を0%（R8）から100%(R10)にする 臨港道路の更新・改修等が必要な部分の対策済みとなった割合を算出する。 更新・修繕等が必要な部分の対策率（％）＝（対策済み延長（m）／計画期間内の更新・修繕等の必要な延長（m））×100	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
釧路市強靱化計画に基づき実施される要素事業：A2-001												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	副港道路改修	オーバーレイ L=760m	釧路港・東港区	■	■	■	■	■	96		策定済
											小計						96		
											合計						96		

事前評価チェックシート

計画の名称： 釧路港における安全で利便性の高い港湾環境の形成（防災・安全）

[illegible]